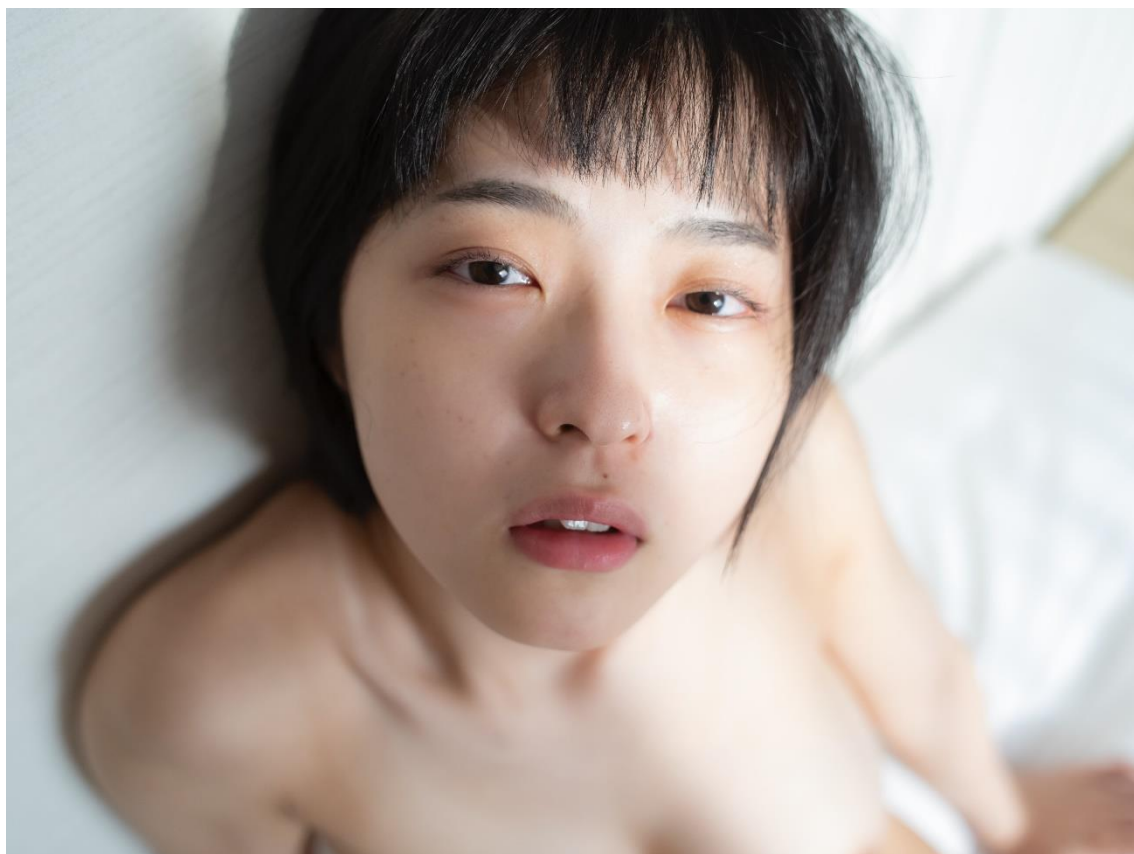


【青山裕企写真展 「少女礼讃 {Naked} ～蛹する身体～」】

大阪・吹田の Galerie de RIVIERE は、
青山裕企氏の個展を開催いたします。

大阪・吹田の Galerie de RIVIERE (ギャルリ・ド・リヴィエール) は、青山裕企氏の個展【青山裕企写真展「少女礼讃 {Naked} ～蛹する身体～」】を、2022年5月21日(土)から2022年5月29日(日)まで開催いたします。(発表日：2022年4月24日)



【Galerie de RIVIERE コメント】

Galerie de RIVIERE は3度目となる青山裕企さんの個展を開催致します。

今年も青山裕企さんに少女礼讃を開催頂きます。

2018年にひたすら少女の写真がUPされるSNSアカウントを見つけ、その少女への眼差しに心惹かれ調べてみると、作家は写真家の青山裕企さんでした。

膨大な写真群により青山さんの眼差しを通じて、“少女”という象徴化された個性的な存在が年々変わりゆく姿からミステリアスなエロスやリビドーを垣間見ることが出来る作品です。

今年も「少女礼讃」という唯一無二の作品を当ギャラリーで展示していただけることを嬉しく思います。

5月は少女を礼讃しに RIVIERE へ、ぜひご高覧下さい。

Galerie de RIVIERE は招待展示を通じて、ギャラリーとして様々な表現活動を行う作家の支援を行って参ります。

※「礼讃 / らいさん」 意味：ほめたたえること。ほめ尊ぶこと。

(出典 | 三省堂 大辞林 第三版)

【青山 裕企氏 ステートメント】

「少女礼讃(しょうじょらいさん)」は、「ソラリーマン(2006-)」「SCHOOLGIRL COMPLEX(2006-)」に続く、青山裕企の第三の作品です。

作品のメインテーマが、“記号性と個性”である通り、

「少女礼讃」は、“素性のわからない(モデルやアイドル活動などを一切していない、SNSも居住地も名前も年齢も公表されていない)、極めて記号化された少女を、2018年夏から毎週のように、圧倒的な量と質で、極めて個性的に撮影し続けている作品です。

2020年6月に、集大成となる写真集『少女礼讃』を青幻舎より刊行いたしました。512ページという圧倒的なボリュームで、Amazon 売れ筋ランキング(写真家の本 部門)第1位を獲得。2021年には重版出来、刊行から二年近く経つ現在においても、多くの反響が続いている作品です。

「少女礼讃」において、少女と(大人の)女性とのギャップが、ひとつの繰り返される重要な

テーマとして存在します。度々登場する“舌を出している”写真が、子供っぽい無邪気さと、挑発的なエロスというギャップのある表現を共存させていて、鑑賞者の心を騒がせます。

思春期の甘酸っぱさを想起させるデートのような写真から、大人同士の情事を想起させるヌード写真まで、すべてがひとりの普通の少女とは思えない程のギャップを生み出しています。

この度、二年ぶりとなる集大成的な写真集『少女礼讃 {Naked} (特装版)』をユカイハンズパブリッシングより刊行いたします。今までの写真集のなかで、最も大きいサイズで、“Naked(ネイキッド)=裸の、剥き出しの”少女自身から発せられる生に満ちあふれた表現、欲望的なまなざしを、礼讃の思いをこめて撮り続けた“生々しくも、瑞々しい”作品を展開いたします。

青山 裕企

【青山 裕企氏について】

青山 裕企 / Yuki AOYAMA

Mr.Portrait / 写真家

yukiao.jp

ペンギンとショートヘアと猫をこよなく愛する“究極の晴れ男”
フェチなのにピュアな作風で、制服やコンプレックスを魅力的に撮影

1978年、愛知県名古屋市生まれ。筑波大学人間学類心理学専攻卒業後、
2005年、上京して写真家として独立。2007年、キャノン写真新世紀優秀賞受賞。ギャラリー(2015～)・出版レーベル(2016～)・オンラインコミュニティ(2021～)を運営。現在、東京都在住。

代表的な作品は、『schoolgirl complex』『ソラリーマン』『少女礼讃』。

2009年より写真集などの著書を刊行、2022年中に100冊を突破(翻訳版も多数)。

海外で個展やアートフェアなどに多数参加。

SNSのフォロワーは、中国 Weibo12万人以上、国内主要 SNS12万人以上。

吉高由里子・指原莉乃・生駒里奈・オリエンタルラジオなど、時代のアイコンとなる女優・

アイドル・タレントの写真集の撮影を担当。

お金マイナス・人脈ゼロで、写真始めて24年目、上京・独立して17年目。

自分なりの戦略で、写真業界を“ファーストペンギン”を目指して泳ぎ続けている。

【書誌情報】

青山裕企 写真集「少女礼讃 {Naked} (特装版)」

著者：青山裕企

デザイン：山崎健太郎(NO DESIGN)

サイズ：B5判変型(238x182mm)／160ページ／ハードカバー(箔押し・シール貼)

価格：本体9,800円＋税

発行：ユカイハンズパブリッシング

発売日：2022年4月29日

ISBN：978-4-908942-29-7

文庫本サイズの写真集『少女礼讃 {Naked}』『少女礼讃 {Naked} II』『少女礼讃 {Naked} III』の写真から厳選セレクト＋未発表作品にて構成。

より大きいサイズ、美しい印刷、ハードカバー(上製本)、1,000部限定で、“Naked(ネイキッド)=裸の、剥き出しの”少女自身から発せられる生に満ちあふれた表現、欲望的なまなざしを、礼讃の思いをこめて撮り続けた“生々しくも、瑞々しい”作品を収録。

【特別版】

価格：本体19,800円＋税

* 100部限定

* サイン＋エディション・ナンバー入り

* 写真集に収録されている {Naked} 作品のプリント1点(サイズ：2L判／インクジェット／サイン入り／イメージはランダムになります)

* 『少女礼讃 {Naked}』データカード(非売品／写真集に収録されている {Naked} 作品から厳選セレクト＋未収録写真にて構成／画像100点収録)

【青山裕企写真展「少女礼讃 {Naked} ～蛹する身体～」 開催概要】

名称：青山裕企写真展「少女礼讃 {Naked} ～蛹する身体～」

日程：2022年5月21日（土）から2022年5月29日（日）

営業日：土曜日、日曜日

開催時間：12時00分～19時00分（入場は18時30分まで）

会場：Galerie de RIVIERE（大阪府吹田市垂水町3丁目1-17 リヴィエール2F）

観賞料：500円 << [事前予約制](#) >>

主催：リヴィエール

ギャラリーホームページ：<https://riviere-g.urdarkroom.com>

【大阪・吹田のフィルム写真暗室ギャラリー リヴィエール 概要】

会社名：リヴィエール

代表者：河本 純子

所在地：大阪府吹田市垂水町3丁目1-17

URL：<https://riviere.urdarkroom.com>

E-Mail：info.riviere@urdarkroom.com

事業内容：写真暗室、招待作家展示、フィルム写真に関するワークショップの開催、招待
展示作家の作品販売、等

【本件に関するお問い合わせ】

会社名：リヴィエール

担当者：河本 純子

E-Mail：info.riviere@urdarkroom.com